

皆様こんにちは！！今日は、更新の遅い我が英真軽音の活動ブログにしては珍しく、ホットな話題をお届けします！なんと一昨日行われたものです！いや、いつもそのペースで更新しなさいよって話なんですけど…。

それはさておき、昨日は年末に行われる「軽音連ウィンターフェス」の予選会でした。ここで選出されれば本選にコマを進めることができるので、生徒たちも俄然やる気です。本当は2年生1バンド、1年生1バンドでエントリーしていたのですが、今年は参加校が劇的に増え、2日間の大会日程に入りきらず、急遽「各校1バンドエントリー」となってしまったため、2年生だけの参加となりました。それでは当日の様子をどうぞ！



本番前の控え場所です。さすがに慣れてきたのか余裕のある表情です。



リハは普段と違い、どのバンドも「本番前にサウンドチェック→本番」という流れです。



タイトなタイムテーブルで、1曲だけの演奏でしたが、**THE ORAL CIGARETTES**の「大魔王参上」を熱唱しました。ノリも良く、それなりにまとまった演奏だったのですが、一つ大きなトラブルが…



なんと、ベースのI君の音が前半全く出なかったのです。演奏中にCATのスタッフさんが必死で繋ぎ直してくれて後半は音が出たのですが、なんとも残念でした。しかし、これで終わりかと思いきや、CATのスタッフさんが「うちの不備のせいで音が出なかったかもしれないので、もう一度最初からお

願います。」と、再演の許可をくださいました。そしてもう一度最初からすることになったのですが、もう終わった気でいたウチのメンバーたちには逆に戸惑いが広がり、再演したものの、リードギターのI君がエフェクターのスイッチを入れ忘れて最初に音が出なかったり、ボーカルのF君がスタミナ切れで（1曲歌っただけでそうなるのも問題ですが…）後半声が出にくかったり、全員のリズムがちぐはぐだったり、全然まとまりのないものでした。しかも結局、1回目の演奏でベースが鳴らなかったのは楽器自体の接触が悪くなっていただけで、全てこちらの落ち度でした。ううむ、なんともはや…。

終演後のミーティングで、「楽器のメンテナンスを普段から怠らない」「一度気持ちのスイッチを切っても、すぐに切り替えて入れなおすことができるようにする」という2点が課題であることと、「出来は残念だったが、いい勉強になったので、今後の糧にしよう」ということを伝え、この日は終了しました。ちょっとこの状態で予選を通過することは厳しいと感じていますが、26日の結果発表を待ってみようと思います。代がかわってまだまだ落ち着きのない我が軽音楽部ですが、今度とも応援をよろしく願います。お疲れ様でした！